

↓ぜひ見てください↓
お手軽QRコード いはる幸験歌夕



世界けん玉道選手権大会を含む、けん玉世界タイトル戦五回優勝の向井智哉さん。本職は和歌山市立西和佐小学校教諭です。これまでの経験から「こうすれば学級が集団として成長し、幸せを感じる」という学級経営の手法を紹介する本を出版します。主旨に賛同してくださる方は、このプロジェクトを応援してあげてください。

＜分会訪問で聞いた声＞

不登校支援員として着任したが、今の小学校には空き教室が全くななく、子どもの『居場所』、自分の『居場所』、実践をする『居場所』がない。『居場所』を確保する方法はないものだろうか。



＜和歌山県の新情報＞

2021年度より、小学3年生までのお子さんのために1日2時間の【育児部分休業】を取得することができます。朝1時間遅く出勤＆夕方1時間早く退勤とか、午後2時間早く退勤、など。(時間給が減額されます。無給です。)

**4月15日(水)18:30~【分会长会報告】
グチをグチで終わらせない日教組和歌山**

個人のグチを組合全体の課題にするのが日教組和歌山です。その課題を組合全体の『要求』へと高めることで、日教組和歌山の運動が推進されるのです。一人の『声』が発端となり、広がり、和歌山全体の教育現場のために有益になることもあります。これが組合運動の醍醐味です。

職場交流の場では、様々な意見が出ました。いくつか紹介させていただきます。



＜年度末人事について＞

- ①『新規採用5年で必ず異動する』と伝達しながら、実際は「必ず」とはなっておらず不公平感が残る。新採5年で一律全員を異動させることができないのなら、『5～7年』などと幅のある言方にしてはどうか。あるいは、事前の『明言』をもうやめておくか。
 - ②中学校の講師は同一校で3年間、小学校の講師は同一校で2年間というルールがあると聞いたことがあるが、臨時の任用教職員で、同一校であまりにも長い講師の先生がいることについてどう把握すればよいのか。校長の力量なのだろうか。例外的な理由があるのだろうか。
 - ③新規採用された学校で産休・育休を取得した場合、休職期間を通算している。そのため、新規採用の初年度と復帰後の1年で実質2年間しかその学校に勤務していないのに異動対象になるケースがある。実質の勤務年数で異動対象かどうかを判断できないものか。逆の意見としては、通算して転出してもらわなければ、育休から復帰してきた年上の先生と同僚になると、自分が若いにも関わらず、責任の重い仕事が全部のしかかってくるという課題もある。
 - ④他の都道府県の教諭が和歌山県の教員採用試験を受験し直し、本県で新規採用になった場合年次有給休暇が20日間にリセットされたり、リフレッシュ休暇もリセットされたりするため、他の新規採用者と『別扱い』にできないものだろうか。

次の人事交渉に向けて、もっとたくさんの組合員さんの声を聞いて整理していきます。言いたいことがあれば、どしどし分会長さんにお伝えください。

〈その他〉

- ①教材費未納の家庭に、卒業後まで徴収に出向くのは、教員の業務なのだろうか。
(何かいい方法はないのでしょうか?)

②修学旅行のキャンセル料を、教育委員会が補填する見通しはあるのだろうか(すぐに聞いたが、今のところない)

今すぐ日教組和歌山
073-436-6820へ電話!

この声は、確実に教育行政に届けてまいります。

分会会議の場で声を挙げることができれば、それはもはや個人的な課題ではなく、分会の課題となります。自らの課題を組織的課題にすること、そしてだれかの課題を自らのものとすること、それが組合活動の大きな意義です。

『わたしたちの青年部運動2021年 第46集』日本教職員組合青年部の37ページより

第1191号
2021.04.27
編集部発行
Tel 436-6820

WTU
編集局

組合員配布

四月から新規加入組合員が七人ありました。皆さんの職場でも声かけしてください。日教組和歌山の組合員を増やして教育現場を盛り上げていきましょう。